

アドミッションポリシー(求める学生像)

国際学部

国際学科

国際学科では、本学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに共感、賛同する以下のような人材を受け入れます。入学選抜にあたっては志願者の長所、可能性に着目することを旨とし、厳正に実施します。

【求める学生像】

1. 基礎的・基本的な知識・技能
 - (1) 高等学校までに学んだ教科・科目について、教科書レベルの基本的な知識・技能を身につけている。
 - (2) 特に様々な言語文化を学ぶうえでのベースとなる国語・英語、国際社会や異文化への理解を深めるために必要な地歴・公民については、教科内容の十分な理解と基礎学力を有する。
2. 思考力・判断力・表現力等
 - (1) 学んだ知識を活用して、課題を解決するために論理的に思考し、その結果を表現することができる。
3. 主体的に学習に取り組む態度
 - (1) 日本を含む世界の言語・文化・社会に強い興味を持ち、前向きに学ぶという意欲を有する。
 - (2) 言語・文化・国籍などの違いを互いに認め合い尊重する多文化共生社会の実現に強い動機を持つ。

スポーツ健康学部

スポーツ健康学科

スポーツ健康学科では、本学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに共感、賛同する以下のような人材を求めます。

【求める学生像】

1. 基礎的・基本的な知識・技能
 - (1) 高等学校までに学んだ各教科等の基礎的な知識・技能を身につけていること。
2. 思考力・判断力・表現力
 - (1) 学んだ知識を活用して、課題を解決するために論理的に思考し、その結果を表現することができること。
3. 主体的に学習に取り組む態度
 - (1) 集団あるいは個人での身体活動の楽しさを体得し、スポーツ活動を実践できること。
 - (2) 「スポーツで人々を幸せに」するために、体育、スポーツ、健康に関する知識や技能を他者のために発揮しようとする者。

なお、編入学試験では、健康、運動、体育、スポーツに関する基礎的な知識・技能を有するとともに、短期大学や大学等で学んだことをさらに深く、運動やスポーツを通して社会に貢献しようとする者を対象とします。

経営学部

経営学科

経営学科では、株式会社をはじめとする営利企業、地方自治体や政府関連機関、公益法人などの非営利組織体など幅広い組織体で活躍できる人材の育成を目標としています。経営学科では、本学科のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに共感、賛同する以下のような人材を受け入れます。

【求める学生像】

1. 基礎的・基本的な知識・技能
 - (1) 高等学校までに学んだ教科・科目について、基本的な知識・技能を身につけている。
2. 思考力・判断力・表現力等
 - (1) 学んだ知識の論点を整理し、その知識を活用して、組織活動においてコミュニケーションを図ることができる。
3. 主体的に学習に取り組む態度

以下のような意欲のある人を求めます。

 - (入学前) (1) 明確な目的意識を持ち、主体的に勉学や他者との協働に取り組むことができる人。
 - (入学後) (2) 経営活動で必要とされる専門知識を主体的、継続的に学び、それらを高めたいという意欲を持つ人。
 - (3) 身につけた知識・能力を他者との協働の場で提供し、他者とそれらを相互に高めあうことができる人。
 - (4) 自らの考えや意見を他者に論理的に伝える方法を自ら改善していく努力ができる人。

商学科

商学科では、本学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに共感、賛同する以下のような人材を受け入れます。入学選抜にあたっては志願者の長所、可能性に着目することを旨とし、厳正に実施します。

【求める学生像】

1. 基礎的・基本的な知識・技能
 - (1) 高等学校までに学んだ教科・科目について、基本的な知識・技能を身につけている人。
2. 思考力・判断力・表現力等
 - (1) 学んだ知識を活用して、課題を解決するために論理的に思考し、その結果を表現することができる人。
3. 主体的に学習に取り組む態度
 - (1) 「ヒト・モノ・カネ・情報」の流通する仕組みに関心を持ち、それを熱く学びたいという強い意欲を持っている人。
 - (2) 資格・検定の取得を目標の一つとし、そこで身につけた技能を活かすことができる職業に就くことを希望している人。

経済学部

経済学科・国際経済学科

経済学部は、変動する経済社会に対応できる人材を教育することを目標として、「経済学科」と「国際経済学科」から構成されており、両学科とも、経済社会の様々な変化に迅速に対応するとともに、経済社会の課題を解決しようとする意欲を持った学生を募集しています。このため、経済学部では両学科一括で学生募集を行い、2年間で修得した経済学の基礎的知識と学生自身の興味関心に基づいて、各自が所属する学科を決定します。そこで、経済学部では、経済学部、経済学科・国際経済学科のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づいて、下記のような資質を持つ人の入学を募っています。

【求める学生像】

1. 基礎的・基本的な知識・技能について
 - (1) 日本語の基本的な読む・書く・聞く・話す能力。
 - (2) 外国語の基本的な読む・書く・聞く・話す能力。
 - (3) 地理歴史公民分野の基礎知識。
 - (4) 科学技術についての基礎知識。
2. 知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等について
 - (1) 人との基本的なコミュニケーションができる。
 - (2) 日本語の基本的な論理的思考力。
 - (3) 異文化理解への関心。
 - (4) 日本や世界の社会・文化・時事問題への興味・関心。
3. 主体的に学習に取り組む態度について
 - (1) 現代社会の動きや日本経済、ビジネスに関心を持っていて、21世紀の社会がこれからどんな方向に進んでいくのか、きちんと学びたい学生。
 - (2) 将来の進路についてはっきりした意志を持ち、グローバルな視野を持ちたい学生。
 - (3) 主体的に物事に取り組み、自らの知識や経験を発展させる意欲がある学生。

上記のような資質と関心を持った学生を求めるために、経済学部では、AO入試、推薦入試、一般入試、大学入学共通テスト利用入試などを設け、上記の資質と関心について学力だけに偏らない多面的な評価を行って学生を募集します。

■情報デザイン学部

情報システム学科

情報システム学科では本学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに共感・賛同する人を受け入れます。入学選抜にあたっては、以下に示す「求める学生像」に照らし厳正に選抜します。

【求める学生像】

1. 基礎的・基本的な知識・技能
 - (1) 情報システム・情報メディアについて学ぶための基礎的学力を有する人。
2. 思考力・判断力・表現力等
 - (1) 情報デザインを発展させるための論理的思考力を有する人。
3. 主体的に学習に取り組む態度
 - (1) 「人に優しいシステム」の考え方に賛同する人。
 - (2) 情報システム（情報コンテンツ、データなどを処理するシステム）の設計・製作に興味のある人または情報システムを道具として情報メディア（情報コンテンツ、データ）の製作・編集に興味のある人。
 - (3) 情報システム・情報メディアについて深い興味を持ち、能動的に修得する勉強意欲をもつ人。
 - (4) 情報倫理観を備え、情報システム・情報メディアを人道的かつ平和的に使用する人。
 - (5) 修得した技術・能力を社会貢献に役立てられる人。

■建築・環境デザイン学部

建築・環境デザイン学科

建築・環境デザイン学科では、本学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに共感・賛同する以下のような人材を受け入れます。入学選抜にあたっては志願者の長所、可能性に着目することを旨とし、厳正に実施します。

【求める学生像】

1. 基礎的・基本的な知識・技能
 - (1) 高等学校までに学んだ教科・科目について、基本的な知識・技能を身につけている。
2. 思考力・判断力・表現力等
 - (1) 必要な情報を抽出して分析し、得られた結果から推論ができる。
 - (2) 学んだ知識を活用して、課題を解決するために論理的に思考して判断することができる。
 - (3) 自らの考えを適切かつ効果的に表現することができる。
3. 主体的に学習に取り組む態度
 - (1) 幅広い学びの分野、デザイン分野から自分にあった分野を見出すことのできる自主性を持っている。
 - (2) 創造力・表現力・知識・感性を豊かにすることに対して積極的に取り組む姿勢がある。
 - (3) 社会や環境に対して問題意識を持ち、あらゆる事柄に対する興味・好奇心を抱くことができる。

■システム工学部

システム工学科

システム工学科では、様々な工学技術を活用して社会に貢献できる人材を育成します。そのために、生活の中で使用されている様々な製品やシステムに興味を持ち、自ら学び続ける意志のある学生を求めます。

【求める学生像】

1. 本学科のカリキュラムを学習する上での理数系の素養、もしくは、理数系の素養を身につけることができる基礎学力を備えている人。
2. 工業製品やシステムが社会や自然に及ぼす影響や効果を理解したい人。
3. 自らのづくりに積極的に取り組む意欲や新しいシステムを創り出す意欲がある人。
4. 自主的に問題を見つけて解決できる能力を向上させたい人。
5. 人間の幸福に寄与できる技術に興味を持ち、専門的に学び、社会に貢献したい人。
6. 言語・文化・国籍などの違いを互いに認め合い尊重する多文化共生社会の実現に共感し協力できる人。

【各コースが求める学生像】

（機械システムコース）

7. AI、プログラミング、制御などの情報技術『システム工学』と『機械のしくみ』に興味を持つ人。
8. ロケット、ドローン、ロボットなどの最先端技術に興味を持ち、新しい『機械のしくみ』を考案することで社会貢献したいと強く望む人。

（機械デザインコース）

7. AI、プログラミング、制御などの情報技術『システム工学』と『ものづくり』に興味を持つ人。
8. 新しい材料の開発や新機能を実現する加工などの最先端技術に興味を持ち、それらの技術を用いて『新しいしくみ』をもつ機械を実現することで社会貢献したいと強く望む人。

（自動車工学コース）

7. 自動車に興味をもち、ものづくりに積極的かつ意欲的に取り組む姿勢のある人。
8. 安全・環境など社会的な面からも将来を見据え、次世代の自動車・モビリティ技術に対する自らの考えをもつ人。

（鉄道工学コース）

7. 鉄道のシステム・設計・保守管理に興味をもち、ものづくりに積極的かつ意欲的に取り組む姿勢のある人。
8. 安全・環境など社会的な面からも将来を見据え、次世代の鉄道・高速大量輸送技術に対する自らの考えをもつ人。

（交通システムコース）

7. 乗りものや交通システムに興味をもち、ものづくりに積極的かつ意欲的に取り組む姿勢のある人。
8. 安全・環境など社会的な面からも将来を見据え、次世代の交通システム・産業機械に対する自らの考えをもつ人。

（電気電子工学コース）

7. 電気・電子回路や電力・エネルギー分野等に興味を持っている人。
8. 科学技術をリードする電気系エキスパートとして社会に貢献したいと考えている人。

（情報電子工学コース）

7. コンピュータや情報、AIに興味を持っている人。
8. 科学技術をリードする情報系エキスパートとして、各種システム構築を図り社会に貢献したいと考えている人。